

放水立坑（上流水槽）上流海水配管水の分析結果

要約	分析値	—	(Bq/L)	(1,500Bq/L未満の確認)
	計算比較	— ※2		

放射能分析 トリチウム

核種	採取日時	分析結果		
		分析値 (Bq/L)	不確かさ ※1 (Bq/L)	検出限界値 (Bq/L)
H-3	2024/10/14 11:55	ND	—	8.0E+00

・ $0.0E\pm 0$ とは、 $0.0\times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。

(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31, $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1, $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

※1 「不確かさ」とは分析データの精度を意味している。

「不確かさ」は「拡張不確かさ：包含係数 $k=2$ 」を用いて算出している。

※2 ALPS処理水移送配管の残水（ALPS処理水）を水で押し流しているなか、計算値は水を考慮せず、ALPS処理水だけが配管を流れたとして算出しているため、分析値と比較することができない。